

(別添資料 1)

地域維持型維持修繕業務総合評価方式の内容

1 地域維持型維持修繕業務総合評価方式の考え方

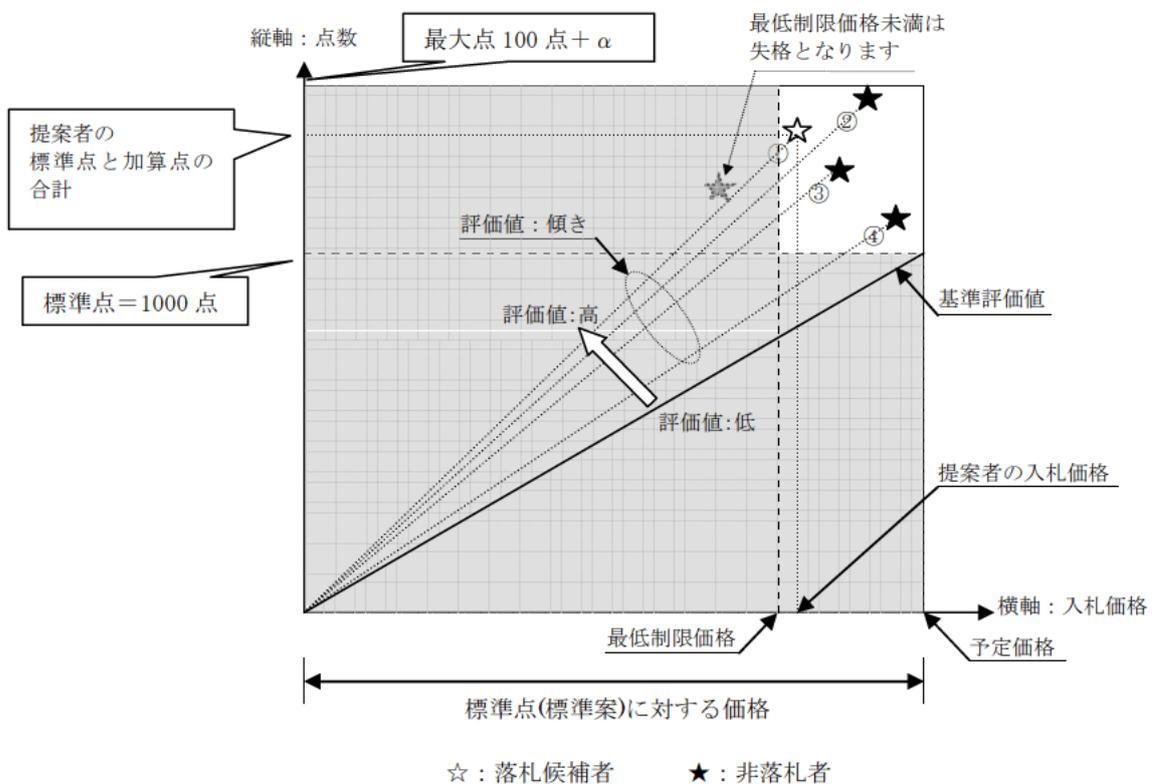
地域維持型維持修繕業務総合評価方式の数値方式（以下「数値方式」といいます。）は、入札参加者の要件および技術資料等に応じて付与する点数（標準点+加算点）を入札価格で除した数値（評価値）の最も高い者を落札者とする方式とします。

ただし、入札価格が最低制限価格を下回った場合は、その入札者は失格となります。（最低制限価格は「修繕・点検等業務委託に係る最低制限価格の算出について」により算出します。）

2 数値方式の仕組み

(1) 数値方式の仕組み

数値方式の仕組みを以下に示します。



$$\text{基準評価値} = \frac{\text{標準点 (100点)}}{\text{予定価格 (税抜き)}}$$
$$\text{評価値} = \frac{\text{(標準点+加算点)}}{\text{入札価格 (税抜き)}}$$

(2) 落札者の決定方法

以下の条件を満たすこと。

ア 最低制限価格 ≤ 入札価格 ≤ 予定価格

イ 最低限の要求要件（標準案の条件）を満たすこと（標準点以上）。

ウ 評価値 ≥ 基準評価値

※ 落札者となるべき評価値の最も高い者が2人以上ある場合は、くじ引きにより落札者を決定します。

3 標準点及び加算点

(1) 標準点

すべての標準案の条件を満たしていれば、標準点（100点）を付与します。

(2) 加算点

各評価指標における提示された内容に応じ、加算点を付与するものとします。

4 評価値の計算方法（参考例）

評価値の算出方法は以下のとおりとします。

(1) 入札価格を百万円単位とします。

(2) 評価値は小数点第6位以下を切り捨て、小数点第5位まで表示するものとします。

【参考】評価値算出例

予定価格 10,000千円 最低制限価格 8,300千円

(〇〇建設)

入札価格 8,450,000円 = 8.45百万円

標準点 100点

加算点 14.0点

評価値 $(100 + 14.0) \text{点} / 8.45 \text{百万円} = 13.491124 \rightarrow 13.49112$